瀬戸中だより 11月

令和８年11月９日
発行　瀬戸中学校
校長　幸路　義文

様々な体験を自己の成長の源に！

10月後半から朝晩には急に肌寒さを感じるようになり、やがて冬の足音が聞こえてきそうです。夏休み明けから早くも2か月が経ってしまいました。今年は夏以降、長雨や台風の影響で、実り豊かに作物が育たなく、市場で販売されている葉物野菜は物価高に加え、さらに高値となり、食生活に影響を及ぼしています。

さて、日中、過ごしやすい気候になってきました。学習活動にとっては、最高の季節になりました。そのため、教室内での通常の授業だけでなく、各学年ごとで体験学習で校外に出たり、地域や様々な外部の方々と連携し、多くのことを学んだりする学習（キャリア教育）を進めています。また、地域のお祭りにも多くの生徒が参加し、地域文化や伝統を受け継ぐ経験を積むこともできました。これから寒い冬を迎えますが、学習もスポーツもここからの努力が大きな成長につながります。心から応援しています。



1学期（前期）終業式を迎えて…



鳴門市では2学期制を実施しているので、10月9日（金）に1学期（前期）の終業式がありました。1年間のちょうど折り返し点となります。

文化祭が終わった後、9月25日以降、本校の体育館と格技場ではエアコン設置工事が始まった関係で、体育館利用ができなくなり、集会活動は教室でのオンライン配信となっています。

終業式は校長室からタブレット端末を通して配信し、学級担任のタブレット端末を通して、各教室の大型ディスプレイにて配信を行い、生徒は視聴しました。その後、1年生にとっては、中学生になって初めての通知表を受け取り、前期での学習評価について、学級担任の所見を読み、1学期の反省と2学期へ希望を思い浮かべている様子がうかがえました。

連休と新人体育大会の代休をはさみ、10月15日（木）から2学期がスタートとなりました。

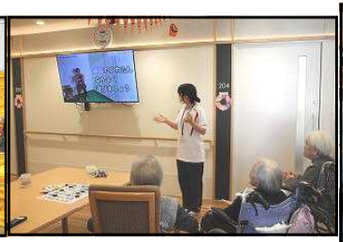


＊＊ キャリア教育（進学・職業体験）特集 ＊＊



〈2年生　職場体験学習〉

10月29日（木）、30日（金）の2日間、地域の事業所へ事前に受入れ依頼した場所で2年生は職場体験学習を行いました。コロナ禍以降、体験学習を控えていましたが、本年度、実施することにしました。生徒たちは、普段の学校生活とは違い、選択した事業所での体験を2日間ではありましたが職場の方に指示された仕事を真剣に取り組み、職業観をつかんでくれたと思います。この経験を活かし、将来の職業選択への意欲につなげてくれたらと思います。





〈3年生　進学説明会実施〉





10月30日（金）に３年生の生徒および保護者を対象に進学説明会を実施しました。公立高校４校、私立高校１校をお招きし、各校の特徴（カリキュラム・行事・部活動・卒業後の進路等）や受検の仕組について説明していただきました。３年生にとっては、今後の進路選択や卒業後の就職先など、将来の人生設計に向けて大きな判断材料になったと思います。



